

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	JFしまね境港冷蔵冷凍庫新築工事	階数	地上1F
建設地	鳥取県境港市昭和町7番5、7番6	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	28 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,080 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年3月10日
敷地面積	20,372.38 m <sup>2</sup>	作成者	矢野 敏明
建築面積	5,572 m <sup>2</sup>	確認日	2017年3月24日
延床面積	5,572 m <sup>2</sup>	確認者	矢野 敏明

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	今回計画建物の外壁にALC 厚100を採用することで遮音性、断熱性の高い建物とし環境に配慮を行った。	その他 0
Q1 室内環境	居室の断熱性を向上させ、快適な執務環境となるよう計画を行った。	Q3 室外環境(敷地内) 建物の高さを11m以下に抑え周辺地域に圧迫感を与えない計画とした。
LR1 エネルギー	省エネルギー機器の採用に努めた。	LR3 敷地外環境 鱗集水柵を設け敷地外に魚の鱗等が流出しないように配慮した。 敷地の一部を砕石敷きとすることで、敷地外に大量の雨水が流出することに留意した。
Q2 サービス性能	鳥取県認定グリーン商品を使用し、地産地消・資源の再利用に努めた。	
LR2 資源・マテリアル	便器等で節水型の機器を採用することで、水資源の確保に努めた。 再生利用商品を使用し資源の有効活用を努めた。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される